

2020 年 1 月から 2025 年 1 月までに 正常圧水頭症でシャント術を施行された方へ

当センターでは下記の研究を実施しています。この研究の詳細についてお知りになりたい方は、問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報等をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

●研究の名称

脳室腹腔シャント術および腰椎腹腔シャント術における腹腔カテーテル逸脱を防ぐための腹膜直接貫通法

●研究の対象

2020 年 1 月～2025 年 1 月までに正常圧水頭症でシャント術を施行された方

●研究の期間

研究倫理審査委員会承認日から 2025 年 6 月 30 日まで

●研究の目的

本研究では、正常圧水頭症に対する脳室腹腔シャント術（VPS）および腰椎腹腔シャント術（LPS）において、手術後に腹腔カテーテルが逸脱することを防ぐ方法として「腹膜直接貫通法」を施行した症例について、後ろ向きにその効果を検討することを目的としている。

●研究の方法

腹膜直接貫通法を施行した症例について、診療録より腹腔カテーテルの逸脱や感染症等の合併症の有無を調査する。

●研究組織

【研究責任者】 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター
脳神経外科 専門部長 高梨 成彦

●資料の入手または閲覧、開示

この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じてあなた自身

研究－参考書式 1

の資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報を含む場合には、資料の提供または閲覧はできません。

●お問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

脳神経外科 専門部長 高梨 成彦

連絡先：03-3964-1141（平日 9：00～17：00）